

▼山車づくりに応援の手を!

花北山車保存会制作部部長 大久保素志

花北地区コミュニティ協議会より、花北山車保存会制作部へ広報紙「こぶし」の原稿依頼がありペンを執りました。

花北山車保存会は7町内会で組織され、毎年各地区から制作担当者を推薦していただいておりますが、制作に出て来てくれる人は依然として少ない。

一方、素晴らしい腕を持った先輩たちが次々とリタイアされ、寂しい限りです。それでも今年は2人の助っ人が増え、貴重な存在となつてとても感謝しております。

花北地区の山車づくりは、例年7月中旬より8月6日まで毎日午前中、平均7人位で作業を続けています(年齢63~78才)。更に、今年も花造り時は近隣のご婦人方10人程、花の色づけ、蠟づけ時には三丁目から男性5人ほどの応援を頂き、本当に感謝しているところですよ。お陰さまでここ数年の山車制作評価は「年々腕



花北山車の完成をめでして

があがっており、他山車と比べても決して見劣りしていない」と、市役所OBのY氏から評価を頂いているところです。

後継者育成のためにも若い人のパワーも欲しいところですが、日中の勤務時間帯の作業なので、なかなか難しい課題です。しかし、近い将来には、熟練の頭脳と若い感性とがタッグを組むことにより、今以上の素晴らしい作品が出来上がるのではと願いながら期待するところですよ。どうか仕事をリタイアされた方、絵心のある方、祭大好き人間でお手伝い出来そうな方がおりましたら、一緒に作品作りをチャレンジして見ませんか!

▼雑草にも名前がある

花巻市生涯学習講師 安藤 勝夫

今年の山野草教室は、種山高原北上市和賀町の「中尊寺ハス」、八幡平市の七滝(旧松尾村)、の3カ所で実施しました。私が案内で心掛けていることは、すべての植物に名前がついているということを知ってほしいと思い案内しています。

「たくましく生きている名もない雑草」と言われます。役に立たないもの邪魔なものは雑草といわれていますが、雑草にも名前がついているのです。その名を知らな



北上市和賀町伊澤宅前の中尊寺ハス

いだけなのです。ですから、名前やその名前の由来を知ると、雑草にもいとおいしさがわいてくるのです。庭の草取りをしなから「オオ〜お前〇〇か」と声をかけてみては…。皆さん、山野草教室に参加して森林浴を楽しみませんか。

寄稿 未来への架け橋 「双子星橋」

星が丘二丁目自治会会長 中園 教一

周辺地域の皆様には「そんな橋あつたっけ!」と思われる方も多いかも知れませんが、星が丘一丁目と二丁目の境界を流れる枇杷沢川の中流に位置します。

せせらぎの両岸には春は新緑、ツツジにシヤクナゲが咲き、秋は色鮮やかに紅葉する木立に街中では見られない絶景スポットでもあります。

この双子星橋周辺は花巻市の風土にふさわしい魅力的な水辺の空間と宮沢賢治の世界をイメージ化した潤いと夢のある環境が創り出

されており、平成2年8月に社団法人全日本建設技術協会から、高い技術力とデザインが景観にマッチしていることが高く評価され、名誉ある「全建賞」を受賞し、モニュメントも設置されております。遊歩道ではウォーキングをする人や護岸の階段でゆっくりとくつろぐ家族、温かくなると子供たちがザリガニ捕りを楽しんでいる姿も見受けられ、まさに町内住民にとっては憩いの場でもあり、この景観は心のふるさとでもあるかも知れません。



「全建賞」受賞のモニュメント

この枇杷沢川流域には自然を生かした公園があり、毎年、双子星橋に隣接する公園では星が丘一丁目夏祭りが行われています。自治会ではこの冬は残念ながら暴風雪で中止になったものの、雪灯りなど、四季を問わず、この景観、施設を活かしたイベントを通して、地域住民のコミュニケーションの場として、有効活用に取り組んでいます。是非、一度は訪れて見て下さい。